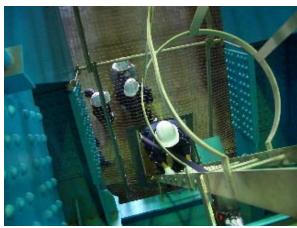


平成22年11月11日(木)、12日(金)の2日間にわたって、日吉ダム管理所では殿田中学校2年 生の日吉ダム職場体験学習が行われました。

初日、朝会にて少し緊張気味に自己紹介をしてもらって、体験学習はスタート♪♪ ダムの仕事概要の説明を聞いてもらった後には、機械設備等の点検へいざ出発!!





装備はバッチリ!!ゲートの前で決めポーズをパチリ

普段は入ることのできない常用洪水吐きゲートの梯子を、ワクワクしながら登る彼らはもう、新人機構 職員のようです。

しっかりと点検をしてもらいました。





ダムの材料を採取した、原石山跡地に計画されているビオトープ(生物が生息する空間)では、杭を打 つお仕事を賢明にお手伝い。その杭は、ヤゴがトンボに羽化できる場所を作るために、また、また鳥が休 息する場所を確保するために設けるもので、10月27日に行われた環境学習会での提案を実行に移したもの です。

木々に絡まったツタ切りという重労働も、一生懸命行ってくれました。周りから「若い!!」という声 があがるほど元気よくお仕事をしてくれました。





二日目には貯水池巡視へいざ出陣!! 船上体験はとても興味深かったようです。 その後、貯水池にて水を採取し、簡易水質検査で貯水池の水の成分について勉強してもらいました。





世木ダムの上から貯水池をみんなで仲良く見学中です。日吉ダムの上流にこんなダムがあることを知らなかった生徒さんもいたようです。

電気設備の点検で訪れた水力発電所では、水車が回る轟音にビックリ!?話してる声が聞こえない・・・・・。

二日間の体験学習を終えてのみんなの感想はというと!?

「仕事の難しさを知りました。」

「一番分かったことは日吉ダムの大切さです。|

「なぜダムができたかということを知ることができました。将来に繋がる体験ができました。」 「ただ水をせき止めているだけだと思っていましたが、大変な仕事をされていることが分かりました。」

という、感想をいただくことができました。

これからのみんなの将来に役立つ体験であってくれればと、願わずにはいられません。 殿田中学校二年生のみなさん、二日間お疲れ様でした。

これからも沢山勉強をして、めいっぱい遊んで、色々な経験をして素敵な大人になって下さいね。 またいつの日か、この地でお会いできる日が来るかもしれませんね!! 楽しみにお待ちしています。